

(2) ペグマタイト



かしまだいじんぐういりぐち
鹿島大神宮入口

しまだいじんぐう
島大神宮の森（高度 350 m）が見える。

さんどう おおとりい
参道の大鳥居をくぐって進むと、おおすぎ なみき
大杉の並木にはしまれた
石段が見えてくる。

その中へ入って行き、石段のわきの林の下草したくさを見ると、イカリソウ、ホトトギスなどが生えている。林をつくっている樹じゅ木もくの中でも、モミヤスギはきわだって大きい。また、サカキ、ヒサカキ、ツバキ、マキなど暖地だんち性の仲間せいのなかまの樹種じゅしゅが多いのに気づく。

石段を登りつめると急に明るい境内けいだいが見える。社殿しゃでんの左裏手うらてへ廻ると、全山をおおう天然記念物のペグマタイトの大岩脈だいがんみやくが目にとび込んでくる。

国鉄三春駅から西へ1 kmほど行くと、たかだい
高台バス停留所がある。右へ道をとって、県道（飯野・栃本線）にはいり、北へ2.5 kmほど行くと、左手にスギの古木におおわれた鹿



参道